

ゆび 指ハブを作ろう

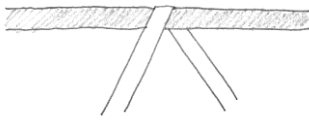
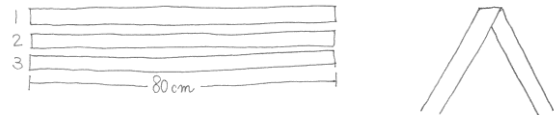
1. ねらい

沖縄県の郷土玩具指ハブ。沖縄県では「ハブグワァー」とも言われます。指ハブを作ってみましょう。

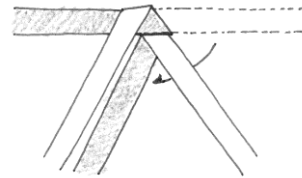
2. 準備物 紙ひも（平テープまたは広告の紙などを細く切ったもの）、はさみ、木の棒、セロハンテープ、角度のはかれるもの

3. やりかた

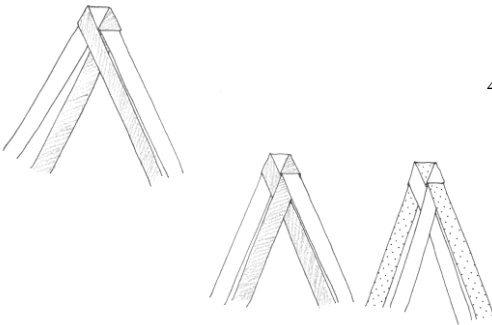
1) 80cmの長さの紙ひもを4本取る。そのうち1本を60°に開くように中心で折る。



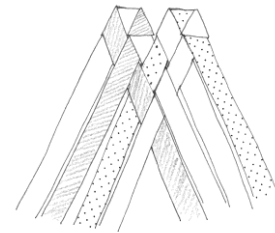
2) 折った紙ひもの折り目にもう1本の紙ひもを中心部分に挟み込む。



3) 挟み込んだ紙ひもの右側を重ねたところで折り込む。



4) さらに一番右側にある紙ひもを後に折り込み下から上にくぐらせる。このあと同じことを繰り返して、2つ用意する。



5) 2つを組み合わせる。組み合わせるときには、それぞれの紙ひもを交互に組み合わせる。



6) 心棒にひもを巻き付け、輪ゴムなどで止めながらどんどん編んでいく。このとき、手前の4本のひもを軽く握っておくと編みやすい。

4. わかること

できあがった指ハブの口に指を入れ、引っ張るととれません。引っ張ることで蛇が細くなり引き締まって食いつき、とれなくなります。